

冠婚葬祭 祝儀袋・不祝儀袋

冠婚葬祭とは結婚式や葬儀のことです。このような場に参加するとき、現金を渡すことがあります。その際の基本的なことについて知っておきましょう。

けいじ 慶事：結婚や出産などのお祝いごと（祝儀袋）

・結婚のお祝いの時



○「上書き」は『寿』『御結婚御祝』『御祝』など

○「水引」^{みずひき}とは紙製のひものことです。結び方と色に意味があり、注意が必要です。図はあわび（あわじ）結び（左図）です。ほどけない結び方です。「一度結んだらほどけない結び方」であるため、結婚のお祝いの時に使います。基本、蝶結び（右下図）は結婚のお祝いには使いません。「何度も結び治せる」ことから、何度あってもうれしいお祝い事に使います。

○上書きの下に上書きより小さく名前を書きます。

○筆、または筆ペンで書きます。

・その他のお祝いの時

○上書きは『ご出産祝』『御入学祝』『ご卒業祝い』等です。

○水引はあわび結び、蝶結びを使います。

○色は紅白か金銀です。



ちょうじ 弔事：死亡、葬式などのおくやみごと（不祝儀袋）

・葬儀の時



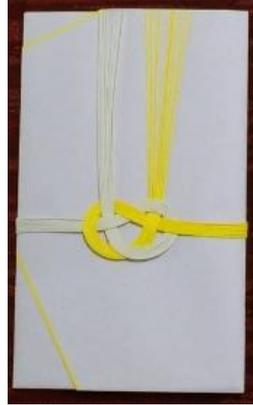
○上書きは仏式、神式、キリスト教で異なりますが、「御霊前」は共通に使用できます。

○水引はあわび結び、または結びきりです。色は黒白です。

・お見舞い

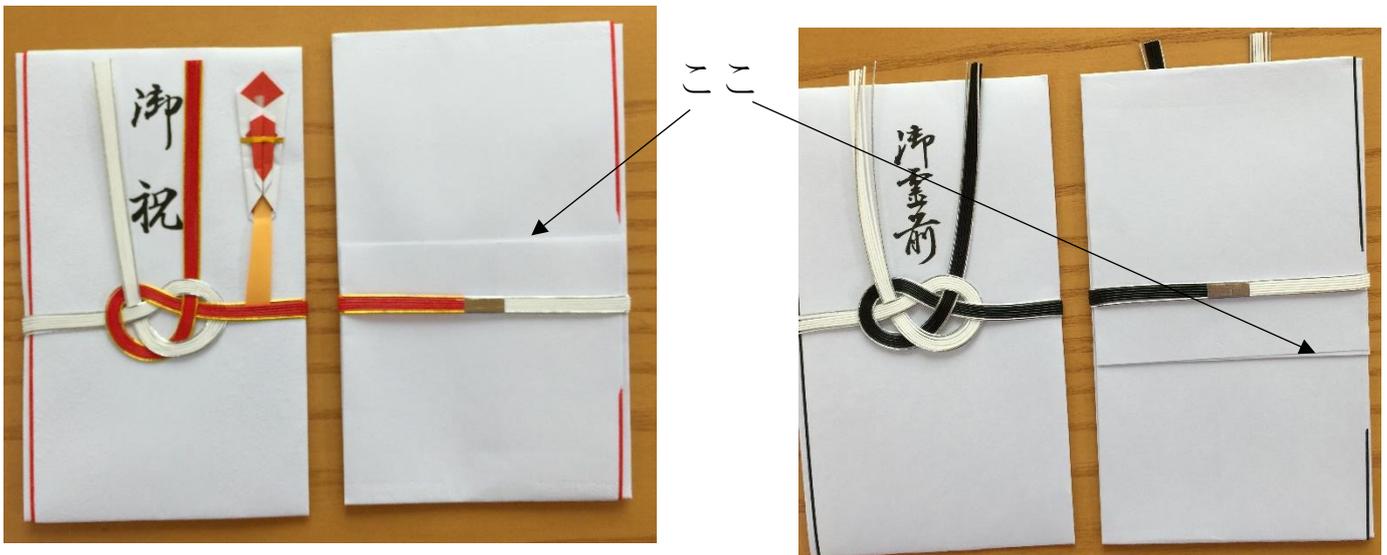


・法要（初七日、四十九日のお経）



・裏面：折り返しについて

弔事は「喜びを受け止める」という意味で、下からの折り返しが上になるように重ねます。弔事はその逆です。



・金額について

(金額は一例であり、年齢・地域・関係性等により相違があります。その都度、周りの人に聞いたり、調べたりしてみましょう)

結婚式

友人・同僚 2～3 万円

(2 万円の場合、偶数を気にされる方もいらっしゃるので、1 万円と 5 千円札 2 枚にします)

兄弟 5～10 万円

葬式（お香典）

5 千～1 万円

お通夜と告別式に参列する場合は、どちらか 1 回持参。